

令和3年度 第3回豊能町教育委員会会議（6月定例会）会議録

日 時： 令和3年6月30日（水） 午後1時30分開会

場 所： 豊能町役場 2階大会議室

出席者： 教育長	森田 雅彦
教育長職務代理者	宮崎 純光
教育委員	太田 佳子
教育委員	川村 新
教育委員	坂口 敏子
教育委員	富永 彰一
事務局：こども未来部長	八木 一史
こども未来部理事兼教育総務課長	入江 太志
義務教育課長	吉澤 亘
こども育成課長	竹内 弘明
生涯学習課長	寺倉 義浩
義務教育課主幹兼保幼小中一貫教育推進室長	峯 亜希子
教育総務課主幹兼保幼小中再編整備室長	千歳 あや乃
教育総務課課長補佐	住原 聡

傍聴者： 5名

会議次第

○各課・室からの報告

開会：午後1時30分

**【議長】**

それでは、会議をはじめます。

ただ今の出席委員は5名です。過半数に達しておりますので、ただ今から令和3年度第3回豊能町教育委員会会議6月定例会を開会いたします。

会議録署名人を宮崎職務代理にお願いをいたします。

**【議長】**

お配りしておりますレジュメにありますように、本日は審議案件がございません。

前回の定例会以降の報告事項について、順に報告をお願いします。

## 【こども未来部長】

4点お伝えいたします。

はじめに、先ほど教育長からの挨拶の中でありましたが、大阪府に出されていた緊急事態宣言は、6月20日で解除され、まん延防止等重点措置に基づく要請となりました。豊能町は措置区域にはなっていませんが、大阪府民への呼びかけに従うことになります。

豊能町の対応は、既にホームページに出ておりますが、公民館、図書館、ユーベルホール、シートス等の公共施設はマスク着用や3密に配慮しながら通常どおりの開館とし、イベントは午後9時までには制限しています。なお、各施設の使用状況につきましては、詳細はこの後生涯学習課長からお伝えしますが、公民館では使用を引き続き自粛される団体も多く、新型コロナウイルス感染症が発生する前の状態には戻っていません。

小中学校については、部活動も含め感染対策をしながらとなりますが、ほぼ通常の教育活動を行っています。

保育所、幼稚園、認定こども園については、延長保育や預かり保育についても通常どおりとなりました。保護者には可能な限り延長保育や預かり保育については早い迎えなど感染予防のため協力を依頼しています。

2点目に、6月定例議会が18日（金）に閉会しています。

一般会計補正予算としまして教育委員会関係の主なものは、東能勢中学校の令和3年度改修工事の予算1億6,500万円、ふたば園の派遣保育士1名分420万円が全員賛成でお認めいただいております。工事予算につきましては、今後入札を行い、9月定例議会に工事予算議決案件を上程することになります。

一般質問については、教育委員会に関しての質問で4件を紹介させていただきます。

1件目に、保育所・幼稚園の民営化について検討しているかとの質問には、6月1日に町子ども子育て審議会に「町西地区における認定こども園の設置について」諮問し、令和4年1月に提言をもらう予定であり、審議会ではこれまでの保育の継承、町財政面も鑑み、公私連携幼保連携型認定こども園の設置も考えていくべきであるという意見もあったと回答しています。

2件目に、令和8年度に東西に義務教育学校を開校するにあたり、児童の保護者にどちらの学校に通わせたいかアンケートなどを取るべきであるとの質問には、これまでの保護者説明会や議会から通学区域については意見をいただいていることもあり、通学区域等については、「小中学校通学区域審議会」に諮問していくと回答しています。

3件目に、中学校給食において残渣が多いので温めることについての質問には、現在のデリバリー方式のまま温めるには、再加熱調理機、耐熱弁当箱への変更、電気工事で1,200万円の経費が必要であり、また温めても他市では劇的な残渣減少効果が表れていないので、温めることや食育の観点からさらに検討すると回答しています。

4件目に、町財政も厳しいことからシートスやユーベルホールに毎年多額の行政負担を行っていることを指摘された質問では、教育委員会として社会教育委員会や文化ホール運

営協議会により議論していただき、最終的には町部局の公共施設再編検討委員会の意見を伺い決定されますが、社会教育委員会や文化ホール運営協議会での議論の内容を再編検討委員会にも伝えていくと回答しています。議会の報告は以上です。

次に3点目ですが、東能勢中学校区小中一貫教育校開校に向けた学校説明会を7月30日、31日に実施します。内容は、先月、教育委員さんと町長の意見交換会の中で説明させていただいた内容とほぼ同じです。

ふたば園、東能勢小学校、東能勢中学校の保護者には既に所園学校を通じて参加希望者を確認しています。また、事前にふたば園、東能勢小学校、東能勢中学校の保護者全員に資料を配布し、当日、ZOOMでの配信もいたします。

最後4点目に、桃山学院教育大学と豊能町教育委員会が連携協力に関する協定を6月17日に締結しました。協定の主な内容は、①教職員の資質向上のために必要な研修の推進に関すること。②桃山学院教育大学の学生等による豊能町立学校の支援の推進に関すること。③教育上の諸課題に係る調査及び研究の実施に関すること。などです。

既に小学校の国語と保幼小中の英語教育をすすめるため、桃山学院教育大学の教授と連携した取り組みを計画しています。お一人の教授は、学校からのリクエストがあり、元筑波大学附属小学校教諭のスーパーティーチャーの二瓶氏でございます。

協定が今後も続くよう年度末には今年度のまとめを行うとともに、次年度についての課題、研究内容などを毎年度確認していきたいと考えています。

#### 【こども未来部理事（教育総務課長）】

教育総務課関係の事業で、1点報告いたします。

文科省が主催しております教育委員の研修事業でございます。今回コロナの関係で研修について中止等の連絡がございます。

7月29日にオンライン開催が予定されていたものについては中止という連絡が来ております。今後、オンライン会議、研修会というようなものを国は計画をしております、第1回目が9月2日木曜日にオンラインで研修会が開催されます。2回目が11月18日の木曜日。3回目は、教育長だけの研修でして、4回目が来年の2月10日木曜日に研修会がオンラインで組まれているというような通知が来ておりますので、また後日、最初9月2日になりますけど、ご案内をさせていただきますので、参加していただきますようお願いいたします。

#### 【議長】

保幼小中再編整備室長は、報告事項はありますか。

#### 【保幼小中再編整備室長】

特にありません。

### 【義務教育課長】

参考資料としてお配りいたしました、豊能町夏季教職員研修会一覧というのをご覧ください。毎年、教職員向けの研修を行っておりますが、今回の研修は、保幼小中一貫教育の関係で各学校の先生方に受講していただくということで企画いたしました。例年とは違った形になっております。1回目が7月26日、義務教育学校の先駆である姫路の白露小中学校の校長先生に来ていただいて研修会をします。去年も1回しておりますが、全教職員対象の悉皆という形でユーベルホールで1回やる予定になっております。7月27日は、保育所と幼稚園との繋がりをもっと深めていこうということで、ふたば園の保育参観というものを取り入れております。1回だけでは、なかなか参加が難しいと思ひまして、7月29日の他8月4日も保育参観を入れております。7月28日の2回目の研修は、支援教育の関係で、関西国際大学の中尾教授に来ていただいて、支援教育についていろいろな視点を持って、やっていただくという形をとっております。3回目は、同日の午後からで小中一貫教育ということで、今、よく言われています非認知能力について育成するためにどのような関わりをしたらいいのかということで、岡山大学の高山准教授に来ていただいて、ご講演いただくという形になっております。最後が8月5日になりますが、京都市で実践の方、やっていただきました初田先生に来ていただいて、学校組織のマネジメントということでカリキュラムとか、中身のことについていろいろと、ご講演いただいて知識の共有をしていきたいと思っております。あと資料はありませんが、「豊能チャレンジ」を5月に実施しました。その日は、国の「全国学力調査」、大阪府の「すくすくウォッチ」も一緒にありましたが、その結果が7月に出てきますので、その結果をもとにフォローを今後学校と一緒にやっていこうと思っております。

### 【保幼小中一貫教育推進室長】

保幼小中一貫教育学校再編に関しまして、ご報告とご説明いたします。

まず、学校再編等に関する教職員説明会につきましては、6月28日を最後にすべての学校園所での説明会を終えました。先生方からは、免許の取得に関する質問やご意見、それから中期の先生方の配置や負担に関するご意見、また、子どもたちからも意見を聞いて学校づくりをしていってはどうかというご意見等をいただきました。免許の取得につきましては早急に対応し、情報を先生方へお伝えしていきたいと思っております。

次に部長の説明にもございましたが、東能勢中学校区小中一貫教育校開校に向けた保護者説明会を7月30日、31日に開催いたします。3回に分けて同じ内容で中央公民館を会場に開催いたしますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、各ご家庭1名、1回の参加をお願いしております。また、小さいお子さんの同伴はご遠慮いただいておりますので、会場での参加が難しい方や、会場へ行くことが心配であるという方もいらっしゃると思ひまして、同時に、WEB配信をいたします。詳細につきましては、保護者の方へ配布した案内文書をご用意いたしておりますので、ご確認いただけたらと思ひます。

それから東地区につきましては、5月からPTA部会と通学路等安全対策部会を立ち上げ、PTAと学校運営協議会準備会の委員の方々とともに協議を進めております。また学校現場では、先日、東能勢小学校の3年生とふたば園の年長児の交流会も行われ、この子供達は来年度、小学校校舎での4年生と1年生になりますが、学校と園の方でも、来年度に向けて準備を進めてくださっております。その交流会での様子は豊能の風にも掲載をしておりますので、後程お読みいただけたらと思います。

### 【こども育成課長】

3点ご報告いたします。

第1回子ども子育て審議会を6月1日に開催させていただき、第2回は7月26日の月曜日午後から予定しております。

2つ目、7月9日金曜日ですが、現在、箕面市でスピリットアカデミーバスケットボールスクールのコーチをされ、現役のプロバスケットボールプレイヤーであります今野翔太さんという方から3所園に1台ずつバスケットゴールを寄贈していただきます。小さい頃からいろんな球技、体力向上のための活動をされておられるということで、今回ご縁があって、各園所に1台ずついただくことになりました。

3つ目ですが、コロナ禍でいろいろ行事が予定されておりますが、吉川保育所は、7月16日、ふたば園は7月10日、ひかり幼稚園は7月20日にそれぞれ年長5歳児のデイキャンプを行います。普段の保育から離れて、子どもたちが中心になって、日常と違う体験を行うということを目的として各園所で実施します。

### 【生涯学習課長】

2点ご説明の報告いたします。

まず1点目は、コロナウイルス関係でございます。部長のご説明と重複するところありますけれども、6月21日から緊急事態宣言の解除に伴い、生涯学習施設8施設で開館等再開しております。まだ集計した数字はございませんけれども、西公民館で通常の6割程度の利用、中央公民館で7割～8割の利用、シートス、図書館では8割～9割の利用、ただ、自粛されている方も多少おられますので、平常時程とはいきませんが7月に入りましたら、利用される方も増えてくると考えております。同様に学校開放についても、6月21日から実施しております。生涯学習課主催の事業ですけれども、月1回実施しておりますユーベルホールのロビーコンサートは、5月8日、6月5日については、観客を入れての公演は中止し、オンライン配信のみ実施しております。7月10日のロビーコンサートにつきましては、観客を入れて、通常開催して併せてオンライン配信をいたします。その他生涯学習関連の会議についてですけれども、まず文化展の実行委員会は、5月10日に開催予定でしたが中止しまして、7月12日に開催予定としております。また、当初4月14日に開催予定でした社会教育委員会及び文化ホール運営委員会の合同開催については、緊急事態宣言で中止と

させていただきましたので、現在、日程調整をしており、7月から8月開催に向けて調整しております。4月の教育委員会会議で委員の選任についてご承認いただきました、図書館運営協議会につきましては、今年度第1回の会議を7月2日、明後日に開催としております。

2点目ですが、生涯学習施設の工事関係になります。図書館の空調改修工事ですが、5月28日に開札、6月議会で契約の承認をいただいております。大阪市内の柳生設備という会社に決まりました。この会社につきましては、2年前の令和元年度のシートスの空調改修も施工しております。契約金額は5,115万円、契約期間、工期につきましては6月8日から12月28日までとし、これから業者と調整していきます。生涯学習の工事関係でもう1点シートスの屋上防水改修ですが、予算額で6,800万円程度ですが、これについては、8月の入札に向けて準備中でございます。

#### **【議長】**

部長と各課からの報告等に関し、質問等ございましたらお出しください。

#### **【委員】**

「豊能チャレンジ」とか「学力調査」ですが、今回5月に1日にまとめて実施したというお話を聞きましたが、7月に結果が出るということで、その結果について解析されていると思いますが、テストの順番について、多分、後でやった方は疲れて、何か影響が出ているのではと思う。テストの順番を教えてください。

#### **【義務教育課長】**

全国学力調査がまずベースになっています。それを受けないといけないのは小学校6年生と中学校3年生で、そこは動かせませんので、それをまず1時間目から始めます。その次が大阪府の「すくすくウォッチ」です。そのあとに「豊能チャレンジ」ということで、3つやっている学年もあります。「豊能チャレンジ」だけの学年もありますし、そういう形ですので、校長先生や教頭先生のお話では、子どもたちはぐったりしていたようです。そのテスト漬けの一日というのは、中学生では経験がありますが、小学生でほとんどないので、3つ重なっている学年については、休み時間、2時間目と3時間目の業間も少し時間を削ったりして、調整していただきましたので、子どもたちが発散する時間もなく、ただ淡々とやっていただいたという状況です。これはもうちょっと考えていけないなという反省点ではございます。

#### **【委員】**

結果と直結するかどうかわかりませんが、少し気にして分析いただけたらなと思います。あと寺倉課長から報告がありましたロビーコンサートですが、次回から観客を入れて、オンラインでも配信されるということですが、私、時々オンラインで見させてもらってお

り、非常に快適に見せていただいているので、今後もぜひハイブリッドでというか、観客を入れる場合、オンライン配信もやっていただけたらと思います。もし予算とかで、マイナスになっては駄目ですけど、続けていけるようでしたら、ぜひお願いしたい。

#### 【生涯学習課長】

なかなか儲かるものでもないかなと思いますが、逆に大きな赤字が出るものでもないの  
で、今後も続けていきたいと思っております。

#### 【議長】

委員からありましたテストの関係ですが、「豊能チャレンジ」という「学力学習状況調査」  
につきましては、昨年度は、コロナ禍のことで中止となっております。対象が先ほどありま  
したように小学校6年生と中学3年生に限定されています。国語と算数、或いは数学を中心  
に3年おきに、英語、社会、理科が間に入ってくるという調査でございます。やはり後の活  
用が小学校6年生、今回は1ヶ月遅れですので、結果が出ますのが秋の9月、10月になっ  
てきます。それを分析して、学校の教育課程にいろいろ反映をしていこうと思いますと、6  
年生はもう卒業していきます。中学3年生も卒業してしまうということで、次年度に生かす  
というようなことですが、この「豊能チャレンジ」といいますのは、小学校の1年生は無理  
ですが、2年生から中学3年生を対象に一人一人どのようなところがよくできている  
か、或いは課題があるのか、そういうところをしっかりと見て、それを毎年実施し、9年間積  
み上げていこうというものでございます。「学力調査」だけではなく、やはり体力と、心の  
問題、生活習慣、そういうところも合わせて見ていく必要があるというようなことで実施を  
させていただいています。ただ今回は、校長会と調整をした中で、「テストの日」として1  
日にまとめてしまうというようなことになりましたので、次年度以降、どうしていくかを校  
長会と調整をしていきたいと思っております。とりわけ、「生活調査」のところは、国と町の質問  
が同じような内容だったというのを聞きますので、6年生と中学3年生が同じアンケート、  
或いは中身がよく似通っていたということで、子どもたちにしましては、しんどかったの  
ではないと思われま。体力調査につきましては1学期中に実施し、また、それぞれの学校で  
持ち寄って、結果をもらって、数値を業者にお渡しし、分析をする。その結果をいただいて  
それぞれの学校で検討していくという中身でございます。もちろん「豊能チャレンジ」につ  
きましては、ご家庭の方にもその結果をお渡しして、ここが課題そこはもうちょっと頑張る  
ところ、そしてここはよくできていると。とりわけ昨年度、コロナ禍の対応で学校が休業に  
なっておりますので、その辺が本当に子どもたちの学力がどう影響しているかということ  
につきましても、丁寧に見ていく必要があるとみんなで話をしていますので、少し補足をさ  
せていただきました。

#### 【委員】

夏季教職員研修会についてですが、7月28日の講座の中尾茂樹先生ですか。かつて私が体幹を鍛えると授業を受ける姿勢が良くなって学力も上がってきたという、この中尾先生の実践をお聞きした時に、ぜひ東能勢でもしていただきたいなというふうに思いました。教育委員会会議でもちょっとお話をしたことがあった先生です。東能勢小学校で廊下に線を引いて、それを歩くとか、授業の最初にみんなで鳥のように椅子か机に乗って、ピッてこう鉄棒のように伸びる感じの姿勢。そのようなことを何分間かするとかいうようなことを実践したところ、体幹に関して、姿勢が良くなって生活が良くなってきたというのがありましたので、ぜひ、中尾先生が今回の研修でそういうお話をされるかはわかりませんが、支援教育という事で、パッと見たとき、目がむいて、そこに行こうというようになるかはかわからないですけども、聞いていただけるように先生方にアピールしてほしい。

**【委員】**

竹内課長からご報告いただきました、プロバスケットボール選手から何をご寄附いただいたのですか。

**【こども育成課長】**

バスケットボールのゴールです。ボールを投げてシュートするやつです。ゴールリングの高さが160cmから2mぐらいまで調整できるようになっていると聞いております。

**【委員】**

豊能町の各学校にですか。

**【竹内こども育成課長】**

3所園です。保育所、こども園、幼稚園です。

**【委員】**

コロナ対策についてですが、この場でお聞きすることかどうかわかりませんが、ワクチン接種について、私は2回目の摂取をしましたが、2回目は、キツくて腕が上がらなかった。町としてのコロナ対策は、どのようなことをしているのか、これは教育委員会が考えることではないと思いますが、学校の先生や保育所、幼稚園の指導されている方達は、結構不安だと思います。昨日、府知事がワクチン打って、ホッとしたということをしていましたが、不安を持ちながら働いている人が多いと思う。今年は昨年と違い、夏休み期間は長いので、学校の先生、保育所、幼稚園で働いている方のワクチン接種を優先的に接種するというようなことを考えてもらいたいと思います。

豊能町で働いて良かったと思ってもらいたい。

### 【議長】

この前、町長との懇談会の中でもその話を委員さんからされ、高齢の人が終わった後にそういうことができないかというような、お話を出していただいておりますけども、部長からお話しさせていただきます。

### 【こども未部長】

1ヶ月は経っていないと思いますが、ワクチン担当課から中学生の集団接種時に教職員なども一緒に接種できないかということで、人数等の確認をして準備しておりましたが、新聞報道にもありますように、中学校の接種については厚労省からあまりふさわしくないという見解が出ましたので、正式に中学校の集団接種は、やめるということになりました。ただ、教育委員会として、やはり保育所、幼稚園、育成室、教職員については、一緒にできないかと考えておりますが、まだどうするかということは、決まっておりません。当初の予定でしたら、豊能町に在住している先生以外の他市町から来られている先生方も一緒に接種したいということで進めておりましたが、また、ゼロから考えるということになりました。優先で何とかしてくれというふうなことは伝えておるところでございます。

### 【議長】

高齢者の接種が終わった後、一応は、60歳から64歳までの方、それから、いろんな既往症をお持ちの方、これは年齢にかかわらず、或いは福祉施設等に従事されている方を優先しながら、その後どうしていくかという話だと思います。前回の町長との懇談会でもお出しただいておりますけれども、部長から説明があった通りでございます。私は、猪名川町住んでおりますが、予約が取れて2回接種しました。やはり2回目はかなりしんどかった。発熱、そしてやっぱり倦怠感、体が重たかった。いろんなことを考えるのがちょっと停止するというような状態で、大変しんどかったです。きっと先生方、或いは保育士さんにもそういうような症状が出る恐れがあるというようなことでございますので、できましたら、夏季休業期間等を通じて、何グループかに分けてやっていただくのが、ふさわしいのではないかと思います。これは部長にお願いをしておりますけれども、現在、いろんな調整をいただいておりますので、その中で考えていただければいいのではないかと思います。ただ、12歳以上の集団接種につきましては、文科省の見解が出ましたので、各ご家庭で判断いただいて、接種していただきたい。個別接種になりますが、そういう対応が良いのではないかというような話が担当課から入っておりますので、そのような形で進むものと思っております。

この件について、他の委員さんいかがですか。

他にございませんか。

それでは、以上をもちまして令和3年度第2回豊能町教育委員会会議5月定例会を閉会させていただきます。

長時間にわたりまして、お疲れ様でした。

閉会：午後2時16分